

## 音声の即時文字化を行うソフトウェアについて

音声の即時文字化ソフトについて、UDトーク以外に実際に議会等で利用されているものを参考提示します。

名称	otomoji	FUJITSU Software LiveTalk	リカィアス RECAIUS 音声認識サービス
事業者	東和エンジニアリング(株)	(株)富士通ソーシアルサイ エンスラボラトリ	東芝デジタルソリューションズ(株)
機能概要 及び 利用 方法	議場内の無線 LAN を経由して執行部の各職員のタブレットやノートパソコンに字幕データを送り、耳から入ってくる音声と手元の字幕データを合わせることで、効率的な内容確認を実現しています。事前の話者登録が不要なため、答弁者や質問者の変更にもスムーズに対応できます。	会議や打ち合わせなど複数人が情報を共有する場において、発話者の発言を音声認識し、即時テキストに自動変換して複数のパソコン画面に表示することで、参加者全員がリアルタイムに情報を共有できるソフトウェアです。	WebAPI を利用して、音声データをテキストに変換するクラウドサービスです。  会議内容の字幕表示 ～発話内容をテキスト化して字幕化～ ・内容把握が容易 ・聴覚障がい者等へのサポートに ・講演の理解度・満足度の向上
導入 自治体	千葉県睦沢町役場	東京都北区議会	北海道札幌市議会
備考	(株)フュートレックの音声認識システム「vGate ASR」を採用	UDトークと同様、(株)アドバンスト・メディアの音声認識技術「AmiVoice」を採用	コミュニケーション A I 「RECAIUS」を採用 札幌市議会は議事録作成を目的とした「RECAIUS 音声書き起こしエディタ」を利用

※ 事業者等のホームページやカタログより抜粋